

いなむら市長の「い〜なこの街 尼崎」 8月

テーマ：「忍たま乱太郎デジタルスタンプ&クイズラリー」について

DJ(林)

さて今回は、7月1日から行われている「忍たま乱太郎 尼崎大冒険の段 デジタルスタンプ&クイズラリー」についてお話を伺いたと思います。

市長

すでにご存知の方も多いかと思いますが、今、尼崎市内では、テレビアニメなどで有名な「忍たま乱太郎」のデジタルスタンプ&クイズラリーを実施しています。

作者である尼子騒兵衛さんは、尼崎で生まれ育った方で、忍たま乱太郎に登場する人物に、例えば主人公の「猪名寺乱太郎」やその上級生の「七松小平太」「潮江文次郎」など、尼崎の地名を使っていると思います。

このデジタルスタンプ&クイズラリーでは、「猪名寺廃寺跡」や「七松八幡神社」など、登場人物にゆかりのある場所などにポイントを設けて、参加者にはそれらのポイントを、ラリーをしながら市内を巡り楽しんでいただきます。

DJ(林)

F Mai ai でも他の番組などで色々で紹介させていただいておりますが、本当に、楽しいイベントですよ。

市内に15カ所、そして阪神電鉄の梅田と三宮の駅に1カ所ずつラリーポイントがあって、17カ所全てのスタンプを集めると、抽選で、素敵なプレゼントがあたるんですよ。

市長

はい。そうなんです。林さんもお存知だと思いますが、今、MOVIX ココエあまがさきなどで、忍たま乱太郎の実写版の映画が放映されています。私も早速娘と一緒に見てきました。

17個全てのスタンプを集めた方は、その映画で猪名寺乱太郎を演じている加藤清史郎さんの、サイン入りポスターなどが抽選あたります。

このデジタルスタンプ&クイズラリーは、尼子騒兵衛さんのご協力のもと、尼崎市と阪神電気鉄道株式会社が企画したイベントで、これを記念して、7月13日には阪神甲子園球場で、加藤清史郎さんの始球式が行われました。

DJ(林)

そうですか、阪神ファンの清史郎くんとしては、甲子園球場で楽しかったでしょうね。

市長

はい、私も実は加藤清史郎くんに会いに行ったんですけども、ワンバウンドになってしまって、ストライクにならなかったのが悔しいと言っていましたけど、とっても上手でした。

DJ(林)

そうですか。

市長

私の方からは、市内のお菓子会社の方からご提供いただいたチョコレートや、交通局で忍たま乱太郎の乗車券を作りましたので、そのバスチケットや、メイドインアマガサキコンペで選ばれたTシャツなど、尼崎市の名物をたくさん清史郎くんにごプレゼントしてきました。

DJ(林)

それは喜ばれたでしょうね。

さて、このデジタルスタンプ&クイズラリーですけれども、7月1日から始まって、9月30日まで行われますよね。今が8月半ばくらいですので、ちょうど折り返し地点といったところでしょうか。

現在、どれくらいの方が参加されているのでしょうか？

市長

8月7日時点で、およそ800の方が、参加されています。

学生の皆さんもちょうど夏休みに入っていますし、今はもっと多くの方が参加されているのではないのでしょうか。最終的に、どれくらいの方が参加されるのか、楽しみです。

ラリー開始初日にラリーポイントの一つである「七松八幡神社」へ取材に行った職員によると、雨にもかかわらず、市外からファンの方が来られていたそうです。

このとき取材をさせていただいた方は、20代の女性3人組で、大阪府にお住まいの方がお二人、奈良県にお住まいの方がお一人のグループでした。

実はこの方達、インターネットで知り合った「忍たまファン仲間」だったそうです。インターネット上では、このデジタルスタンプ&クイズラリーがとても話題になっていて、「ぜひとも一緒に集まってやろう」という話になり、この日3人で集まってラリーを回っていたそうです。

お昼くらいにお会いしたのですが、すでに6カ所目ということでした。

この方達は「忍たま乱太郎は子どもだけじゃなくて、大人が見てもシュールでおもしろい。大好きな忍たま乱太郎のイベントなので、日にちをかけてでも全てのスポットに行きます。」と話してくださったそうです。

また、抽選でもらえるプレゼントについては、「キャラクターの地名が書かれたステッカーがほしい。」と笑顔で話してくださったそうです。

DJ(林)

そうですか。地名入りステッカーが欲しいとは、さすが忍たまファンという感じですね。

7月1日のお昼の時点で6カ所ものポイントを回っていた方達なら、もうすでに全てのポイントを制覇しているかもしれませんね。

市長

そうですね。

DJ(林)

大好きなキャラクターのステッカーがあたると良いですね。

さて、ラリーポイントは市内各地に点在しているため、移動するときは、「市営バスの日乗車券」が便利なんですよ。

市長

はい。日乗車券は、一日に何度でも市営バスを乗り降りすることのできる大変お得な乗車券です。料金は大人が500円、小学生以下のお子さんが250円です。

日乗車券は、普段からも行っているサービスなんですけど、今回はこのイベントに合わせて、特別に忍たま乱太郎を描いた日乗車券を発売しております。

ラリーを回るときの足として便利というだけでなく、記念品としてもとってもレアなチケットですので、ぜひ、お買い求めいただいでご利用いただきたいと思います。

DJ(林)

もしかしたら、中には記念品として、使わないで残しておかれる方もいるかもしれませんね。

市長

そうですね。この日乗車券、実は2種類あるんです。第一弾として販売されたのが「スクラッチ式」の日乗車券で、これは、使用される日の日付をコインなどで削って、バスに乗るときに乗務員に見せて使います。2つ以上の日付を削ってしまうと無効になってしまうのでご注意ください。

そして、第二段として7月20日から発売されたのが「磁気カード式」の日乗車券で、こちらはバスに乗るときに、料金箱のカード挿入口に通して使用していただくものです。

DJ(林)

2つのタイプから選ぶことができるなんて、何だか楽しいですね。

市長

はい。でも、それぞれ数に限りがありますので、売り切れの際にはご了承ください。

でもぜひ、2つとも手に入れて、記念品としても置いていただきたいと思います。

DJ(林)

本当ですね。この日乗車券は、どこで買うことができるんですか？

市長

阪急尼崎駅北側の市バスサービスセンター、塚口と武庫の営業所、そして、阪神尼崎、JR尼崎、阪急塚口にある各サービスセンターで発売しています。

今回のイベントに合わせて作った日乗車券は、バス車内では購入できませんのでご注意ください。

DJ(林)

分かりました。この一日乗車券を使って、是非とも色々な方にこのイベントを楽しんでいただきたいですね。

市長

そうですね、まだまだ9月末まで期間はありますから、ぜひとも一人でも多くの方にご参加いただき、尼崎のおもしろい昔ながらの地名や歴史を知ってもらいたいと思います。

また、このイベント終了後もより一層、尼崎を盛り上げていきたいと思っています。

DJ(林)

稲村市長、本日はありがとうございました。

市長

ありがとうございました。